	A 会場 (42 階 富士)	B 会場 (42 階 高尾)	ポスター会場 (43 階 ムーンライト)
	8:25 開会の辞		
9:00	8:30-10:15 シンポジウム 1 未破裂脳動脈瘤 ～エビデンスをいかに実臨床に活かすか。その課題と克服への道のり 座長：江面正幸、吉村紳一、井上智弘	「特徴理解で紐解く Target Coil の活用法」 演者：佐藤圭輔 「安全かつ確実な脳動脈瘤治療を目指して：Adjunctive Techniques の Clinical Tips」 演者：橋本幸治 「Surpass Evolve の Healing power -Micro から Macro へ-」 演者：平井作京	
10:00			
11:00	10:20-11:50 シンポジウム 2 無症候性もやもや病 見えてきたリスクへの理解と対策 座長：藤村 幹、三上 毅、宮脇 哲	10:20-11:20 スポンサードセミナー 1 未破裂脳動脈瘤に対する治療戦略 座長：滝川知司 共催：日本ストライカー株式会社	10:20-11:00 ポスターセッション 1 座長：木村尚人 11:00-11:40 ポスターセッション 2 座長：竹田理々子
12:00	12:00-13:00 ランチョンセミナー 1 (領) 座長：栗田浩樹 「合併症の低減を目指して」 演者：長山剛太 (non-vascular surgeon の術後合併症対策 ～髄液漏予防を中心に～) 演者：佐藤 充 共催：グンゼメディカル株式会社	12:00-13:00 ランチョンセミナー 2 (領) 座長：高橋 淳 共催：村中医療器株式会社	
13:00	13:10-13:20 事務局報告 (HS賞授賞式) 13:20-14:00 教育講演 「ゲノム診療が紐解く脳血管病変マネージメントの新時代」 座長：塩川芳昭 演者：猪原匡史	「無症候性脳血管障害における予防的外科治療の検討において配慮すべき点」 演者：吉金 努 「未破裂脳動脈瘤に対する外科治療の考え方」 演者：菱川朋人	
14:00			
15:00	14:10-15:40 シンポジウム 3 無症候性脳動脈静脈奇形 長期的視点に基づく患者のためのエビデンスを考える 座長：当麻直樹、豊田一則、鈴木祥生	14:10-15:10 スポンサードセミナー 2 出血リスクを考慮した抗凝固療法のトータルマネジメント 座長：木村和美 共催：第一三共株式会社 15:10-16:05 一般演題 1 座長：岡本 奨、板橋 亮 16:10-17:05 一般演題 2 座長：川堀真人、齋藤 徹	「高齢心房細動患者の optimal anticoagulation」 演者：須田 智 「抗凝固療法患者の多岐なりリスク管理とは？ ～血圧管理を中心に～」 演者：吾郷哲朗
16:00	15:45-17:30 シンポジウム 4 無症候性頸動脈硬化症 エビデンスの再構築と今知っておくべき知識 座長：片岡大治、平野照之、有村公一		
17:00			
18:00	17:35-18:25 ディベートセッション エビデンスの狭間に落ちる症例をどうするか？ 座長：野川 茂、大宅宗一、榎本由紀子 18:25-18:35 総括 宮本 享、塩川芳昭	17:15-18:15 スポンサードセミナー 3 脳血管障害の治療 座長：飯星智史 共催：テルモ株式会社	「急性期血行再建術の諸問題：Sofia,Tron の使いどころ」 演者：清水立矢 「蛇行血管に対する血管内治療の戦略 -中間カテーテルの有用性を中心に-」 演者：藍原正憲
19:00	18:50-19:50 イブニングセミナー 「脳卒中患者のための地域連携：脳卒中後てんかんなどの合併症管理も含めて」 座長：大宅 宗一 演者：藤本 茂 共催：エーザイ株式会社	18:35 閉会の辞	
20:00			